

絃友会便り

名渡山兼一と絃友会をご支援下さる皆様への近況報告、
絃友会便りをお届けします。 2006.8.26 (No.55)

<http://www.genyukai.com/>

川崎フロンターレ・等々力サマーフェスタで・・・



8月12日、川崎フロンターレと横浜F・マリノス戦。川崎市市制記念試合ともなるこの日、フロンターレでは試合前の「沖縄フェスタ」、ハーフタイムの「西城秀樹YMC Aヤングマンショー」を企画。



等々力競技場バックスタンドトラックに特設ステージを設置、マイクも完全完備・・・競技場全体に音を伝えるため歌三絃だけでなく指笛・太鼓にもマイクが準備された。

沖縄飲食ブースから流れるお客さんのためにトラックにはブルーシートが敷き詰められ、「沖縄そば」ののぼりが立つ大掛かりなセットだった・・・。

本番は3:40、マイクテストのため12:00に会場入りした地謡と平良連場は12:30からのリハーサルを終え、身支度に取り掛かる・・・その頃から雲行きがあやしくなり神奈川県は大雨洪水注意報が発令された。

準備された特設ステージは豪雨に打たれ、雷も鳴り響く。
急遽ステージはキッズランドということとなり移動の確認へ・・・バックスタンドから昇ってもエレベーターで昇っても濡れる仕組み???
本来は陸上競技場、それにしても人に優しくない。
サンシンだって紅型だって先生だって濡らしたくないと思っていたら移動の時には小降りになったのが幸い。

めくれたガムテープのペタペタをさりげなく避けながら、四つ竹踊り・鳩間節・谷茶前・エイサー、マイクもなく不便なステージでしたが、このステージだったから、会場の皆様と共にカチャーシーを踊り楽しい時間を共有することができました。
どんな時も笑顔を絶やさず前向きに行動する絃友会に自画自賛!!!

頼もしい人がいっぱいの絃友会周辺

12日控え室の間仕切りが準備できないと心配していたら、カーテンレール付組み立て間仕切りを作成してくれたコバシッチ。
若い子達の衣装が足りないと相談すると僅かの期間で5着も仕立て上げてくれたヨシコさんとミヨコちゃん。
いつか身内自慢特集を発行したいくらい皆さんに感謝しています。



等々力競技場を右回り左回りに何周したことが・・・雨にうたれながらだったのでプールを歩き回ったような妙な疲労が残った一日でした。
この「フロンターレ応援定期預金」の「ひゃくおく万円」がもしも満期になったら・・・傘を百億万本買って等々力競技場に屋根をつけてあげたい(笑)。



渡嘉敷流昌扇会平良豊子練場
平良先生の鳩間節